

2026年 8 月 7 日
九州電力株式会社

環境省の「令和 8 年度昼の再エネ余剰電力需要創出モデル実証」を実施します

— KPMG コンサルティング株式会社と共同で実施 —

当社は、KPMG コンサルティング株式会社（以下、KPMG コンサルティング）と共同で、環境省から「令和 8 年度昼の再エネ余剰電力需要創出モデル実証委託業務^{※1}」を受託し、2026 年 10 月 1 日から開始します。

九州エリアは、全国でも再生可能エネルギー（以下、再エネ）の導入が進展しており、その出力制御についても他エリアと比べて多く発生しています。こうした課題を踏まえ、再エネの有効活用につながる取組みとして昼間の時間帯に電力需要を創出する「上げDR^{※2}」が注目されています。

当社はこれまで、九電 eco アプリを通じたDRサービスの提供により、お客さまの行動変容を促し、再エネの有効活用に取り組んできました。

本実証では、お客さまにより積極的にDRへ取り組んでいただくための効果的な働きかけを検証します。

具体的には、日常生活におけるお客さまの興味に合わせたDRの取組みを促すメッセージを配信する実証を行います。例えば、健康に興味があるお客さまに対し、油を使わない電子レンジ調理をお勧めするなど、電気機器の使用を促すメッセージを配信する予定です。

また、当社ラグビーチームである「九州電力キューデンヴォルテクス」と連携し、スポーツに興味があるお客さまにチーム関連グッズをDR実施のインセンティブとして提供する実証も行います。

これら 2 つの実証を通じて、それぞれの働きかけが個々のお客さまのDRの取組み状況にどのように影響するかを検証します。

当社は、新たに立ち上げたエネルギーソリューションブランド「Enebee」のラインナップの一つとして家庭向けDRサービスの検討を進めています。今回の実証を通じて得られる知見を活用しながら、お客さまに新たな価値を感じていただけるサービスの開発に取り組んでまいります。

※1 本実証は「デコ活」の一環として、再エネ導入の拡大により生じる昼の余剰電力を有効活用し、脱炭素につながるライフスタイル転換を促進する実証事業です。

なお、デコ活とは環境省が推進する「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称であり、二酸化炭素（CO₂）を減らす（DE）脱炭素（Decarbonization）と、環境に良いエコ（Eco）を含む“デコ”と活動・生活を組み合わせた新しい言葉です。

※2 「DR（デマンドレスポンス）」とは、電力需要を減少または増加させることで、需要と供給のバランスを調整する仕組みです。このうち、「上げDR」とは、例えば、再エネの余剰出力分を需要機器を稼働して消費したり、蓄電池やEVへ充電することにより吸収したりすることで、電力需要を増やすことを指します。

以 上

【令和8年度昼の再エネ余剰電力需要創出モデル実証概要】

実証期間 (予定)	令和8年10月1日（木）～11月30日（月）
実証内容	・お客さまの日常生活における関心事（パーソナルレコメンド）に着目した効果検証 実証参加者に対してライフスタイルやお客さま特性に合わせたメッセージを送付することが、上げDRの実施率等に与える効果を検証 ・スポーツへの関心（スポーツファンコミュニティ）に着目した効果検証 実証参加者に対するスポーツグッズ等のインセンティブの設定や、参加者同士がチームとして取り組むことが、上げDRの実施率及び継続率に与える効果を検証
主な 検証項目	・DR量の定量評価 ・上げDRの実施率及び継続率 ・お客さまの受容性及び行動変容の実態 ・パーソナルレコメンド及びスポーツファンコミュニティへの着目の有用性
申込方法	対象のお客さまへ 九電ecoアプリ 上で募集案内を配信します。
留意事項	実証の詳細は「(別紙) 実証詳細資料」及び「 実証規約 」をご確認ください。

【役 割】

KPMG コンサルティング：プロジェクト管理、実証に関する全体設計・DR実証設計、
実証後のデータ分析

九 州 電 力：DRアプリ整備、実証におけるモニター募集・参加者への対応、
実証データの取得

[KPMG コンサルティング株式会社の概要]

社名	KPMG コンサルティング株式会社
代表者	代表取締役 佐渡 誠、関 穰、田口 篤
所在地	東京都千代田区大手町1丁目9番7号 大手町フィナンシャルシティ サウスタワー
設立	2014年7月1日
事業内容	戦略・イノベーション、ビジネス変革、テクノロジーコンサルティング、エンタープライズソリューション、リスクコンサルティング等の領域におけるコンサルティングサービスの提供等